

■新連携事業計画 認定一覧表(平成23年9月30日)■

地域	事業者名	地域名	事業テーマ	事業概要
北海道-1	株式会社ヤブシタ	北海道 函館市	中周波吸音材を利用した空調室外機用防音ダクトシステムの開発	空調室外機からの騒音には中周波数域帯における空気伝搬音が特に大きい事に着目し、中周波数域帯の音を消す特性を持つ吸音材を利用して空気伝搬音を吸音させる事で、防音性能を向上させたダクトシステムを開発する。
近畿-1	関西工事測量株式会社	大阪府 箕面市	「KUMONOS」と「赤外線サーモデルタ」を用いた新外壁診断システムの事業化	建築物の外壁調査として、ひび割れ計測システム「KUMONOS」と赤外線画像解析システム「赤外線サーモデルタ」を用い、調査・診断から補修計画までの業務を合理的に行うシステムを確立し、外壁調査を受託するとともに、調査協力会社へ必要な機器等をレンタルする事業である。
近畿-2	株式会社三次元メディア	滋賀県 草津市	3次元ロボットビジョンセンサ「TVS」シリーズの開発生産販売事業	産業用ロボットの目(物体認識センサ)の役割を果たす、世界初で実用化される3次元ロボットビジョンセンサを開発、製造、販売する事業である。
近畿-3	丸一興業株式会社	兵庫県 尼崎市	飲料パック等の古紙を100%再生した硬質ダンボールによるディスプレイ仕器の製造販売	牛乳パックや酒パック等の飲料容器を原料とした古紙100%の再生ダンボール「硬質ミルダン」を製造し、これを用いたディスプレイ仕器の製造販売を行う事業である。
近畿-4	株式会社エムトリップコーポレーション	福井県 福井市	携行型生ビールサーバーの開発・製造および販売事業	既存生ビールサーバーと比較して、①デザイン・冷却機構の見直しにより小型化・軽量化し、携行性が高い、②製品の高さを抑えつつ、転倒防止ストッパーを装備するなど安全性が高い、③排水処理が不要、という特徴を有している生ビールサーバー「どこ生」を、開発・製造・販売する。
中国-1	山陽コンクリート工業株式会社	岡山県 備前市	施工性・コスト・リサイクル性に優れた車線分離標E-POLEの事業化	従来品に比べ、①柔軟性・弾力性が高く、万一衝突しても車や人に優しい、②熱可塑性樹脂のためリサイクル性に優れる、③安価という特長を有する車線分離標「E-POLE」を開発・事業化し、市場を拡大、普及することにより、交通事故の減少を目指す。
中国-2	みのる化成株式会社	岡山県 赤磐市	軽量・低コストで量産性が高い給湯器用多層成形プラスチックタンクの事業化	家庭用給湯器に用いる貯湯タンクを従来のステンレスに替えて、低コストのプラスチックでガス・電力業界へ提供し、家庭用コージェネレーションシステム等に普及させることで、省エネやCO2削減を目指す。
中国-3	ランデス株式会社	岡山県 真庭市	高炉スラグを用いた、硫酸や塩害に強い低炭素型コンクリート「ハレーサルト」の事業化	製鉄所からの副産物である高炉スラグを使い、高強度と耐硫酸性の両立が可能なコンクリートである「ハレーサルト」を活用した製品を生産・販売し、事業化を目指す。 ※ハレーサルト:耐硫酸性を向上したコンクリート
中国-4	中国化薬株式会社	広島県 呉市	広島産牡蠣を用いた超高濃度カルシウムイオン水及び関連製品の製造・販売	全国一の牡蠣の産地である広島県では、牡蠣殻はほとんど使用されず休眠資源となっている。この牡蠣殻を利用して生成した超高濃度カルシウムイオン水ならびに本イオン水を活用した商品の普及と販売を目指す。
四国-1	四国化工機株式会社	徳島県 板野郡 北島町	溶接現象をリアルタイムに可視化できる技術を活用した「溶接部品質評価装置」及び「溶接技量評価装置」の開発・製造・販売	現在、溶接部の品質評価を検査する手法として、溶接事後の検査手法が用いられているが、溶融池の挙動が溶接部の品質を左右するという基本的事象に着目し、リアルタイムに溶接部の品質評価を可能とする「溶接部品質評価装置」、溶接作業初心者の技量向上が短時間で期待できる「溶接技量評価装置」の開発・製造・販売を行う。
九州-1	株式会社福元技研	鹿児島県 鹿児島市	家畜伝染病予防に最適な「塗って固まり長持ちする消石灰の防疫・遮熱塗布材」の事業化	口蹄疫や鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の予防対策に使用されている、消石灰散布に替わり、消石灰を特殊な樹脂に混入した「新規消石灰防疫・遮熱塗布材」の事業化を行う。